

品質基本方針

1. 経営理念

顧客の立場に立って
価値の高い製品を提供することにより
社会の繁栄に貢献する

2. 品質方針

当社は、車載、民生を始めとする電子機器・メカトロニクス製品の製造・販売の活動をするに当たり、品質第一の考えのもと製造・物流・営業・市場の全ての領域において、顧客のニーズを満たす業界一の品質・技術の確立を目指し、以下の方針に従い活動する。

- (1) 製品が法規則、顧客の要求事項を満たし、期待通りで有るか分析・評価し、顧客満足の達成を目指す。
- (2) 優位性のある、Q(品質)、D(納期)、C(コスト)、D(技術)の確立を目指す。
- (3) 品質方針を達成するために、品質目標を事業計画の中に設定し展開を図る。
- (4) これらを達成するためリスクと機会を考慮して品質マネジメントシステムを構築し、継続的に改善を図る。

3. 当社の行動指針

- (1) 品質体質の強化
問題の原因を正しく分析し、体質的な真の要因を把握し、対策を講じると共に問題発生の可能性を想定し、予知、予防する。
- (2) 5ゲン主義
現場へ行き、現物・現実をデータ分析で確認し、原理・原則に基づいて迅速に行動し、問題解決する。
- (3) PDCAと改善活動
すべての業務に於いてMECE思考(モレ無くダブリ無く)捉えPDCAの管理サイクルをきちんと回し、常に現状の改善を行いムリ、ムダ、ムラを省く活動を行う。
- (4) 全員参加
すべての部門のすべての人の参加による品質マネジメントシステムを実行し、維持し、継続的に改善する。

4. 品質方針の周知徹底

品質方針は、社長が策定する。品質方針は文書化し社内に掲示すると同時に、これを記載したTQMノートを全従業員に配布することによって周知する。または、部門長が朝礼、会議等で説明し徹底する。品質方針を当社ホームページに掲載し、公表する。

5. 品質方針の見直し

品質方針の改訂は、定期に年一回(原則として二月)、経営者による品質マネジメントシステムの見直しの一環として、品質システム見直し会議に於いてその必要性につき審議し、システム管理責任者がその決定を行い社長の署名をもって改訂する。

2018年4月1日
エヌエスエレクトロニクス株式会社
代表取締役社長 速水 敬喜